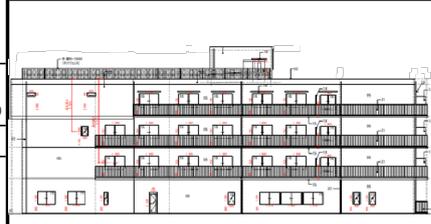


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚市東八幡3丁目PJ新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県平塚市東八幡3丁目709番1	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	84 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2022年10月6日
敷地面積	1,655 m ²	作成者	有限会社ミノルデザインオフィス
建築面積	945 m ²	確認日	2022年10月6日
延床面積	3,414 m ²	確認者	有限会社ミノルデザインオフィス



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 2.6**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 3.1**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 4階建て鉄筋コンクリート造の児童福祉施設の計画である。室内環境は、入居者が快適に過ごせるよう遮音性や自然換気口を十分確保した計画とした。設備は、LED照明などの高効率設備や節水型機器を積極的に採用し、水資源の保護や省エネルギー性に配慮した計画とした。		その他 特になし。
Q1 室内環境 開口部は遮音性能T-2以上のものを採用し、自然換気の開口を十分設け入居者が快適に過ごせる空間となるよう計画した。	Q2 サービス性能 内装材や配管は耐用年数の長いものを採用し、部材の長寿命化に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内にはできる限り緑地を設け、歩行者の暑熱環境緩和に配慮した計画とした。
LR1 エネルギー LED等の高効率設備を採用し、省エネルギーに努めた。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器や水栓を積極的に採用し、水資源の保護を図った。解体時に分別・リサイクルが容易となるよう、躯体+軽鉄+仕上材の構成とした。	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインの項目の一部を満たし、屋外へ漏れる光に対して配慮を行った。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

